



学校に子どもたちの賑やかな声が戻ってきました。

様々な思い出を作り、35日間の夏休みを終えた子どもたちが、学校に戻ってきました。夏休みの学習や体験をこれからの学校生活に生かし、子どもたちがめあて達成に向けて頑張っていくことができるように、全職員で精一杯努めていきたいと思ひます。保護者の皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

重点目標:自分の考えを伝え、学び合う子どもの育成

本年度、本校がめざす子どもの姿は「自分の考えを伝え、学び合う子ども」です。具体的に低学年であれば、「友だちの考えを最後まで聴く」「自分の考えを1文や2文程度で最後まで言う」「尋ねられたことに喜んで答える」などが考えられます。高学年になると、「自分の考えと比べて話を聴く」「友だちの考えを聴いて3文～5文程度で自分の考えを伝える」「考えを高め合う」などの姿となります。毎日の授業・スキルタイムや行事等で指導方法を工夫しながら、表現力の育成に取り組んでいます。

おいしい八女茶を頂きます！

7月19日、西島教育長様、井上支所長様始め多くのご来賓の皆様においでいただき、給茶機のお披露目式及び茶葉贈呈式が行われました。八女茶のおいしさを八女市の子どもたちに味わって欲しいという八女市の取組で、八女市の全小中学校と義務教育学校に給茶機が設置されました。夏休み明け、早速、子どもたちは「おいしい八女茶」を味わうことができます。



平和学習



- 原子爆弾は恐ろしい兵器で、人間を一瞬にして殺すという事を知りました。何気なくしている事がとても幸せだと言うことが分かりました。山本拓道さんのお父さんは、ずっと広島原爆のことを抱えてとても辛かったと思います。そのつらさを耐え抜いた山本さんはすごいと思います。この話を聴き、改めて戦争はいけないということを思いました。
- 平和の塔に灯されている火は、広島原爆の火だったことは初めて知りました。それに、72年も火が消えずにいるなんてすごいなあと思いました。平和の塔に行って火を見てみたいです。原爆は色々な人の命を奪うとても怖い物だなあと山本さんの話を聞いて思いました。

8月8日の出校日、5・6年生は筑南中で「山本拓道さん」の話聞き、中学生と共に平和について考えました。上記で紹介したのは6年生の感想ですが、平和への想いをしっかりと感じ取ることができていると思ひます。

※お詫び：前号では拓道さんの「拓」の字が間違っておりました。大変申し訳ありませんでした。

前期の主な行事予定

8/25 (金) 授業再開日、全校朝会	9/16 (土) 6年かつとび2次予選
9/1 (金) 水泳記録会	9/17 (日) 北山敬老会
夏休み作品展 (～8日)	9/18 (月) 白木敬老会
9/8 (金) 祖父母参観	10/6 (金) 前期終業式
9/11 (月) 通学合宿 (～15日)	10/10 (火) 後期始業式



2年生に転入生が来て20名となりました。自己紹介をしたり、学校案内をしたりする姿は微笑ましいです。さて、夏休み明け、挨拶の声はどうでしょうか。学校や家庭そして地域で、筑南っ子の元気のよい挨拶を響かせていきましょう。